

## 第15回 国際歯周内科学研究会大阪学術大会のご案内

一般社団法人 歯周内科学研究会代表理事 津島克正

初春の候、会員の先生方におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

この度、平成29年4月16日（日）に千里ライフサイエンスセンター（大阪・千里中央）にて、末廣恒生評議員を大会長に、第15回 国際歯周内科学研究会大阪学術大会が開催されますことをお知らせいたします。

今回のテーマは、「歯周内科と食と健康」です。大会長の末廣先生が「大阪のくいだおれ」「天下の台所」の名にふさわしいテーマを考えてくださいました。「食べる」という口腔機能は生きることの基本であり、口腔は健康作りの入り口です。

私たちの行っている歯周内科治療は、口腔内微生物叢を改善し、歯周病（慢性炎症）を治し、口腔の機能回復はもとより、全身の健康に寄与することは明らかです。そのような視点からも、最高の先生方がご講演くださいます。講師の先生方のお話から歯周内科治療の重要性を再認識し、その可能性を大きく広げる学術大会になると思います。

### 基調講演「進化から口腔機能を考える（仮題）」

国立モンゴル医科大学歯学部客員教授 岡崎好秀先生

『松風デンタルエコー』や多くの著書、講演でお馴染みの岡崎好秀先生が、満を持してISIMP学術大会にご登場いただけます。どんなためになる楽しいお話が聞けるのか今からワクワクです！

### 特別講演「歯周組織と全身の関わり ～内科的視点こそが日本の歯科界を救う～」

日本糖尿病学会専門医 にしだわたる糖尿病内科 院長 西田亙先生

今もっとも歯周病に詳しい医師、西田亙先生がご登壇くださいます。講演タイトル通り、内科的視点が日本の歯科界を救う道だと思えます。西田先生のご講演は必聴です。

### 会員特別講演「すべての病気は「口の中」から！ ～慢性炎症をめぐる歯周病と全身疾患の驚くべき関係」

米国抗加齢医学会認定医 森永歯科医院 院長 森永宏喜先生

歯科界ばかりではなく、マスコミからも大変注目されている森永宏喜先生です。本会会員でもある森永先生は、歯周病や口腔疾患の治療はもとより、分子整合栄養医学のエキスパートであり、歯科医師として日本初の米国抗加齢医学会認定医です。

今、全国から引っ張りだこの3人の先生のお話を一度に聞ける滅多にないチャンスです。今大会も満席必至です。どうぞ、お早めにお申し込みください。